

がっこうせいかつ 学校生活のきまり

おおさかしりつたかどのみなみしようがっこう
大阪市立高殿南小学校

とうげこう 1. 登下校について

とうこう じかん ごぜん じ ぶん ○ 登校の時間は、午前8時10分から8時25分です。

- とも せんせい ちいき かたがた げんき
・ 友だち・先生や地域の方々に、元気よくあいさつしましょう。
- しゅうだんとうこう とうこう ひとり とうこう
・ 集団登校で登校しましょう。一人で登校しないようにしましょう。

げこう じこく ごご ○ 下校の時刻(4月～11月…午後4時30分 12月～3月…午後4時00分)を守りましょう。

- かえ
・ 帰るときは、なるべく家の近くの友だちと帰りましょう。
- じゅぎょう お きょうしつ のこ せんせい い
・ 授業が終わって教室に残るときは、先生に言います。
- がっこう かえ みち あそ きけん おおごえ だ ぼうはん つか
・ 学校からの帰り道で、遊びません。危険なときは大声を出したり、防犯ブザーを使ったりしましょう。
- わす もの き しょくいんしつ き かって きょうしつ い
・ 忘れ物をどりに来たときは、職員室に来ます。勝手に教室に行ってはいけません。
- ごご もの き
・ 午後5時よりおそくは、わすれ物をどりに来ません。

ふく も もの 2. 服そう・持ち物について

ふく ひょうじゅんふく かなら とうこうようぼうし ○ 服そうは、標準服です。必ず登校用帽子をかぶりましょう。

- がくしゅう ふさわ み ととの ひょうじゅんふく ただ き かみ なが ひと がくしゅう
・ 学習に相応しいよう、身だしなみを整えましょう。標準服を正しく着ましょう。髪の長い人は学習に支障がないようにくくりましょう。
- 髪の毛を染めたり、ピアスをつけたりしないようにしましょう。
- さむ とき たいちょう あ とうげこう じ うわぎ てぶくろ
・ 寒い時は体調に合わせて登下校時のみ、標準服の上にジャンパーや上着を着たり、手袋・ネット
クウォーマーなどを身に着けたりしてかまいません。(教室に入ったら必ずとりましょう。)
- とうげこう じ き さい かなら ひょうじゅんふく うわぎ き
・ 登下校時にセーターやカーディガンを着る際は、必ず標準服の上着を着ましょう。
- さむ たいいく じゅぎょう とき
・ 寒いときはタイツをはいてかまいませんが、体育の授業の時は、ぬぎましょう。

やす じかん うんどうじょう あそ とき こうはくばう ○ 休み時間に、運動場で遊ぶ時には、紅白帽をかぶりましょう。

じぶん も もの かなら なまえ か ○ 自分の持ち物には、必ず名前を書きましょう。

- がくしゅう ひつよう も
・ 学習に必要でないものは持ってきません。(ボールペンやシャーペンも持ってきません。)

3. 校内の生活について

○ チャイムの合図を守って行動しましょう。

○ 校内の廊下・階段は静かに右側を歩きましょう。

○ 朝会…月曜日 集会…木曜日

- 午前8時30分までにならびます。

- 廊下や階段でおしゃべりをしないで、きちんとならびます。

○ 休み時間(放課後)

- 廊下、階段では、大きな声を出さずに、静かに右側を歩きます。

- トイレではスリッパにはきかえ、きれいに使います。使い終わったら、向きをそろえて並べます。

- 下ぐつを1階ではき替え、階段から上のすべての教室廊下は、上ぐつで歩きます。

○ 遊びのきまり

- 一輪車・とび縄・竹馬は、運動場で使います。

- 休み時間、運動場ではボールをけりません。ボール遊びは、学級のボールを使います。

- ドッジボールコートは、配当表にある学年が使います。

- 校舎のうら、給食室の前、学習園の周りなど、禁止した所では遊びません。

- 雨の日や赤コーンが出ている時は、外で遊べません。教室で過ごします。学校が用意したランプなどで遊ぶのはかまいません。

- 遊具では、とくに注意して遊びます。

○ 給食

- 食事の前には、きれいに手を洗います。

○ そじ

- 教室のごみ、ごみ箱をするとときは決められた場所にすてます。

4. 校外の生活について

○ 遊びに行くときは、行き先や帰る時刻を、からならず家人に言ってから、行きます。

○ 校区外へ、子どもだけで行きません。(旭図書館は、お家の人の許可のもと行ってもかまいません。)

○ きけんな遊びをしません。

○ 道路に飛び出しません。交通事故にあわないように、気をつけて遊びます。

○ 自転車の二人乗り、スピードの出しすぎなど、あぶない乗り方をしてはいけません。

○ 駐車場では遊びません。公園では禁止されている遊びはしません。

○ 知らない人について行きません。危険なときは大声を出して助けを求めたり、子ども110番の家に入ったりしましょう。